

アセスメント(課題分析)方式に関する重要なお知らせ

## “MDS”は“インターライ方式”へ



### どう変わったのか

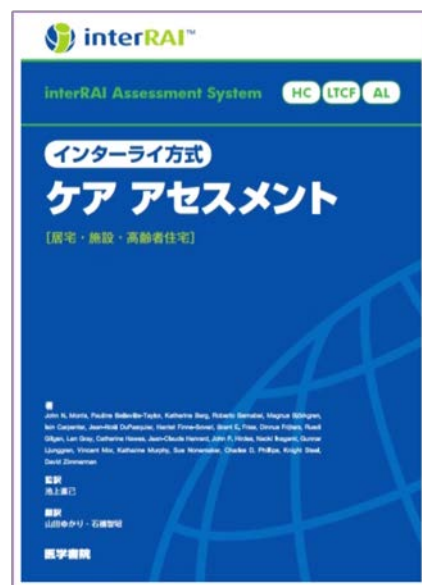
- これまでの施設版(MDS2.1)と在宅版(MDS-HC2.0)、さらに高齢者住宅を統合した『インターライ方式』に生まれかわりました
- アセスメント表に加えてCAP(キャップ・ケア指針)も共通化され、ケアの視点の共有化がよりスムーズになります
- 高齢者ケアに関する最新の臨床的知識が収録されており、根拠を持ったケアプラン作成に加え、新任職員への教材としても最適です

### MDS ユーザーは移行を急いでください

- 現在お使いの施設版(MDS2.1)・在宅版(MDS-HC2.0)・予防版の **MDS ソフトは 2014 年 3 月には利用停止**するよう各ベンダーに勧告しています
- すでに、**旧版の公式マニュアルは絶版**となっており、新任の介護支援専門員者に対する**アセスメント研修はすでにインターライ方式**で始まっています

### インターライ方式はサポートも充実

- オンラインでの自己学習教材やアセスメントソフトの体験用IDが公式ホームページを通じて10月より提供されます
- 法人を対象にインターライ方式の導入サポートを行っています。現在ご利用のソフトがインターライ方式に対応していない場合も右記のNPO法人インターライ日本までお問い合わせください



特定非営利活動法人

インターライ 日本

TEL: 080-8748-0009

E-mail: [info@interrai.jp](mailto:info@interrai.jp)

(担当: 天野・太田)

〒160-8582

東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部

医療政策・管理学教室内

公式ホームページ

<http://interrai.jp/>